

西豊小避難所開設訓練における静岡 DCAT の活動

- 日 程：令和2年11月21日(土) 13:00～16:00
- 会 場：静岡市立西豊田小学校体育館（静岡市駿河区）
- 参加者：樽井 亜紀 氏（福）静岡手をつなぐ育成会 ラポール・ファーム
- 内 容：避難所設営、事前受付の対応、避難者の対応、
DVD「大震災とコロナ危機～感染症対策のプロが語る～」視聴

【活動報告】

避難所の様子

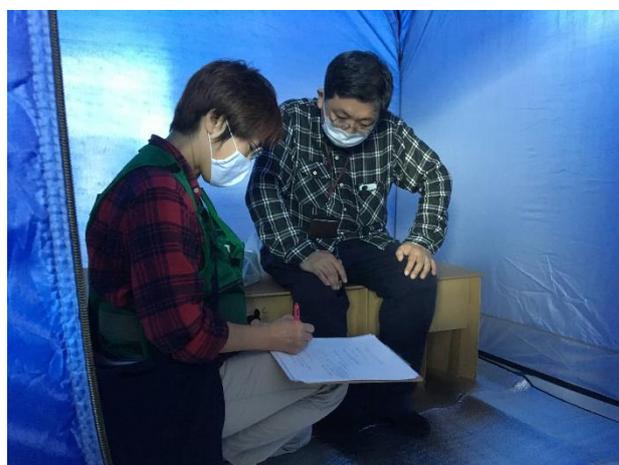
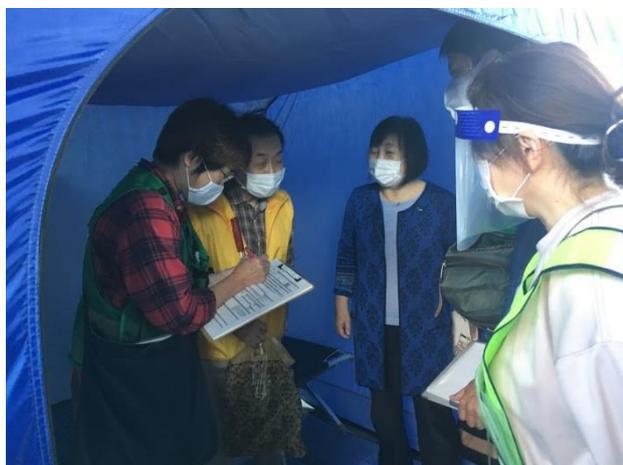


避難所の外では体温測定と消毒、その他問診チェックが行われ、体調不良者や濃厚接触者は他のスペースに隔離できるような体制がとられました。受け入れ訓練では、避難所入口前の混雑が課題になりました。

体育館内は間隔をとった区画割りがされました。300人程度収容可能な体育館ですが、感染症に配慮すると受け入れられるのはおよそ70人と大幅に減少することが分かりました。

また、福祉スペースにはテントが設置され、要配慮者班による受付と個別相談が行われました。

静岡DCATの活動



福祉スペースを巡回し、困りごとや必要な配慮について聞き取りを行いました。当事者の方からは、一般スペースに移動したい、トイレの場所が分からない、夕食の時間を教えてほしいなどの訴えがありました。



実際に福祉スペースから一般スペースへの移動の援助や、トイレへのご案内を行い、聞き取り内容を要配慮者班に報告しました。見通しが立たないことに不安を感じており、避難所での生活の流れを知りたいという要望について、要配慮者班と検討する場面もありました。



その他、仮設トイレの設置の手伝いや、静岡 DCAT の説明パネルの設置などを行いました。